

令和 6 年 4 月 10 日
独立行政法人国立科学博物館

報道関係各位

国立科学博物館 国立自然科学博物館と姉妹館協定を締結

独立行政法人国立科学博物館（館長：篠田 謙一）は、2024（令和 6）年 4 月 9 日、国立自然科学博物館（館長：焦 傳金[Dr. Chuan-Chin Chiao]）との連携に向け、台湾の関係者同席のもと、姉妹館協定を結びました。

国立科学博物館（上野）にて開催した調印式では、国立科学博物館の篠田謙一館長と国立自然科学博物館の焦傳金館長が協定書を取り交わしました。

協定書には、互いに展示、研究および教育活動の協力と両館友好関係を促進することを記載しております。

今後、両博物館では協定書記載の内容に基づいた活動を通じて、国際交流・友好をすすめていきます。

<参考>

国立科学博物館の紹介

国立科学博物館は、1877（明治 10）年に創立された、日本で最も歴史のある博物館の一つであり、自然史・科学技術史に関する国立の唯一の総合科学博物館です。主要な三つの活動（調査研究、標本資料の収集・保管、展示・学習支援）を推進しています。1931（昭和 6）年に完成した日本館（重要文化財指定）と、それに隣接した地球館があります。



国立自然科学博物館（台湾）の紹介

国立自然科学博物館は、1986 年に開館。自然科学の原理と現象を解明し、科学に対する人々の関心を喚起し、すべての学校が教育目標を達成するのを支援し、自然科学の長期的な発展の基礎を築くことを目的としています。標本資料としては、台湾を代表する自然物とその関連資料（人類学的遺物を含む）の標本を、アーカイブ、研究、展示、教育の目的で収集しています。





焦館長（左）と篠田館長（右）



協定締結後に特別展「大哺乳類展3－わけてつなげて大行進」を見学する焦館長（左）と解説する田島研究主幹（右）

シロナガスクジラ心臓の実物大レプリカ／ Courtesy of ROM (Royal Ontario Museum) Toronto, Canada

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

科学系博物館イノベーションセンター 展示開発・博物館連携グループ

博物館連携担当：中山、河田 E-mail: international@kahaku.go.jp

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

Tel: 03-5814-9863 / Fax: 03-5814-9899

国立科学博物館HP: <https://www.kahaku.go.jp/>